

別記第2号様式

令和 7 年度  
北海道高等学校 P T A 連合会「社会教育振興事業」  
実 施 報 告 書

令和 7 年 1 月 3 日

北海道高等学校 P T A 連合会 会長 様

北海道高等学校 P T A 連合会胆振支部  
支部長 後藤田 勇人

本事業が、令和 7 年 1 月 8 日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。  
記

1 事業実施概要

- (1) 期日 令和 7 年 1 月 8 日（土曜日） 13 時 30 分から 15 時 10 分まで  
(2) 会場 わにホール室蘭市市民会館（室蘭市輪西町 2-5-1）  
(3) 参加者等  
ア 参加学校 室蘭栄高校 他 11 校（開催要項参照）  
イ 参加者総数 名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
20 名	4 名	25 名	6 名	10 名	65 名

(4) 事業内容

ア 事業の概要

子どもたち一人ひとりが、人間として調和のとれた成長を遂げることができる環境を創造していくために、生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心等の豊かな人間性の育成を目指し、心の教育の充実を図る。

講演を通して、子どものやる気を引き出し、達成感を味わわせることができる大人の関わり方について考え、実践するきっかけとする。

イ 講師

N H K メディア総局アナウンス室長 高 橋 美 鈴 氏

2 事業実施による成果

『嬉しい』を大切に～「自分なりの正解」を探すヒント』と題し講演いただいた。参加者は「人と人とがつながる大切さ」「進学・就職はゴールではなく、長い人生の入口であること」「自分の尺度で評価し、対話と内省で更新し続けること」「自分が嬉しいと感じることや他者貢献を手掛かりに、自己の「正解」を育てていくこと」を学ぶことができ、こども達の健全育成や社会教育の振興に資することとなった。

3 今後の課題等

今回は参加対象を高校生と PTA 関係者に絞ったが、次年度は一般の方にも広く広報し、多くの参加者を募りたい。